

【フィールド実習 2：中央アルプスから見る白亜紀の超大規模火成活動（地球学コース）】
大学での実習名：理学部地球学コース アドバンス実習（学部 2 年生対象）

日時: 2026 年 8 月 1 日(土) ~2 日(日)

実習の内容：花崗岩，断層，氷河地形などを観察し，山の成り立ちを考える。

場所：木曾駒ヶ岳

【テーマ】 中央アルプスから見る超大規模白亜紀火成活動！

【見学・ポイント】 白亜紀花崗岩類，断層・節理，山岳形成，カール・モレーンなど

【スケジュール】

8 月 1 日（土）

12：30 信大理学部 A 棟入り口前（集合 1）

13：00 松本駅アルプス口広場(集合 2)

14：00 伊那市駅（集合 3）

14：30～16：00 小黒川（地形・地質観察）

17：00 信州大学手良沢山ステーション（BBQ，泊）

8 月 2 日（日）

06：30 信州大学手良沢山ステーション出発

07：45 菅の平バスセンター

09：30～14：30 木曾駒（地形・地質観察）

15：25 菅の平バスセンター

16：00 伊那市駅（解散 1）

17：00 松本駅アルプス口広場(解散 2)

17：30 信大理学部 A 棟入り口前（解散 3）

*集合と解散は 1～3 から選べます。

【参加費】

7,000 円（1 日目の夕食，2 日目の朝食代 2,000 円，宿泊費 1,000 円，ロープウェイ代 2,440 円，バス代 1,320 円など）

【宿泊先】

信州大学農学部 手良沢山ステーション

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/terasawayama.php>

【参加にあたっての注意事項】

本実習では、2日目に木曾駒ヶ岳周辺において標高 2,600～2,900 m 付近の山岳地帯を約 5 時間歩きながら観察を行います。ロープウェイを利用するため本格的な登山ではありませんが、登山道の歩行や急な坂道の昇降があり、一定の体力を必要とします。

そのため、普段から運動習慣がなく長時間の歩行に不安のある方や、山歩きを軽い観光程度と考えている方には参加をおすすめできません。安全確保のため、最後まで自力で歩行できる体力を有する方のみお申し込みください。